

様式1 厚木市報道資料		発 信 日	
(制度、その他一般等)		令和5年5月22日	
1	件 名	あつぎ気候市民会議の開催について	
2	概 要	無作為に選ばれた市民が主体となり、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた具体的な行動を検討する「あつぎ気候市民会議」を6月から開催します。	
3	目 的	市民が主体となってCO ₂ 排出量削減に向けた具体的な行動を検討することで、市民の行動変容を促進することや、市民の考えたアクションプランを市のアクションプランに反映することを目的とします。	
4	背 景	令和2年度 2050年ゼロカーボンシティ宣言 令和4年度 カーボンニュートラルロードマップ策定 地球温暖化対策実行計画改定	
5	PRしたい内容、セールスポイント、前回との違い等	本事業は、「厚木市市民協働提案事業」として市民団体と市が協働で実施し、その成果を市のアクションプランに反映させる予定です。 実施主体：あつぎ気候市民会議実行委員会 主催：一般社団法人あつぎ市民発電所、厚木市	
6	予 算	実行委員会総予算 650万円 ※市の負担は200万円（市民協働提案事業）	
7	他市の状況	気候市民会議は、県内では川崎市に次いで2番目の開催となります。	
8	添付資料	あつぎ気候市民会議概要、開催チラシ	
9	問合せ先	部課名	環境農政部 環境政策課 課長 向山 宏和
		電話	(046) 225-2756

あつぎ気候市民会議概要説明書

本市は、2050年カーボンニュートラルの実現を目指して、昨年度に策定したカーボンニュートラルロードマップに掲げた目標を達成するため、市民と共に具体的な行動を検討する「あつぎ気候市民会議」を開催します。

1 概要

あつぎ気候市民会議は、無作為に選ばれた市民から参加希望を募り、年齢、性別及び居住地を調整して、市の縮図を模した会議体を構成します。

脱炭素に取り組みながら豊かで暮らしやすい厚木の未来を目指して、カーボンニュートラル分野の専門家によるレクチャーやグループワークを経て、多様な市民による気候市民会議としての「脱炭素市民アクションプラン」を取りまとめます。

2 実施体制

(1) 実施主体 あつぎ気候市民会議実行委員会

(2) 主催 一般社団法人あつぎ市民発電所、厚木市

※ 本事業は、「厚木市市民協働提案事業」として採択されており、市民と市が協働で実施します。

3 会議の構成

16歳から74歳までの市民3千人を無作為抽出して参加希望があった市民のうち、市の縮図となるよう調整した54人により構成します。

4 予定スケジュール

開催回	日時	内容
第1回	6月18日(日) 13時～17時 サイエンスホール250 (厚木シティプラザ6F)	○全体のオリエンテーション ○気候危機についての基本レクチャー ○1.5℃ライフスタイル
第2回	7月16日(日) 13時～17時 サイエンスホール250 (厚木シティプラザ6F)	○厚木市に関する情報提供と話し合い 地域特性、温室効果ガスの排出状況、ロードマップと温暖化対策実行計画 ○目指す2050年のイメージ

第3回	8月20日(日) 13時～17時 サイエンスホール250 (厚木シティプラザ6F)	CNに向けた各テーマ専門家による説明 と話し合い ○創エネ・エネルギーの地産地消 ○移動、まちづくり ○住まい、省エネ ○消費、食・農、廃棄
第4回	9月17日(日) 13時～17時 あつぎ市民交流プラザ ミュージックルーム1・2	テーマごとに分科会に分かれて情報提供 と話し合い
第5回	10月15日(日) 13時～17時 あつぎ市民交流プラザ ルーム610、ミュージック ルーム2	テーマごとに分科会で脱炭素市民アクシ ョンプラン素案議論 ○全体で分科会の結果共有
第6回	11月26日(日) 13時～17時 サイエンスホール250 (厚木シティプラザ6F)	○脱炭素市民アクションプラン案作成 2050年イメージ見直し
	12月予定	脱炭素市民アクションプラン完成
	令和6年3月予定	あつぎ気候市民会議報告書発行

5 他自治体の状況

- 2020年 札幌市「気候市民会議さっぽろ2020」
- 2021年 川崎市「脱炭素かわさき市民会議」
- 2022年 京田辺市「京田辺気候変動市民会議」
所沢市「マチごとゼロカーボン市民会議」
武蔵野市「武蔵野市気候市民会議」
- 2023年 多摩市「多摩市気候市民会議」
つくば市「気候市民会議つくば」
日野市「日野市気候市民会議」 ほか

温暖化。

みんなの未来は
みんなで作る

気候危機を回避し
豊かで暮らしやすい
厚木の未来をつくろう
市民が当事者
みんなで
カーボンニュートラルを
市民の手で



■ 厚木市市民共同提案事業



公式 Web



あつぎの未来を話し合います

「あつぎ気候市民会議 2023」は、2023年4月から、厚木市と、あつぎ気候市民会議実行委員会の協働事業としてスタートします。

「厚木市カーボンニュートラルロードマップ」を市民みんなの協力を実現させるために、くじ引きでランダムに選ばれた多様な立場の厚木市民（約 50 人）が、専門家のレクチャーを受けつつ、グループワークで話し合いを深め、より身近で生活に根付く形での「脱炭素市民アクションプラン」をつくる、私たち市民主体のまちづくり会議イベントです。

■ あつぎ気候市民会議 日程・場所（予定）

第1回 6月18日（日）※会場 A
気候危機と対策の基本を専門家がレクチャー

第2回 7月16日（日）※会場 A
厚木市を知り、2050年脱炭素あつぎを想像

第3回 8月20日（日）※会場 A
各テーマ専門家レクチャーと分科会の説明

第4回 9月17日（日）※会場 B
分科会で各テーマを深掘りした話し合い

第5回 10月15日（日）※会場 B
分科会での素案作成と全体会での共有

第6回 11月26日（日）※会場 A
脱炭素市民アクションプラン骨子案の作成

「あつぎ脱炭素市民アクションプラン」
報告会を予定 12月

※会場 A：サイエンスホール 250（厚木シティプラザ 6F）

※会場 B：あつぎ市民交流プラザ

※開催時間は全日程 13時～17時です

会議はどなたでも傍聴できます。
お申込みください。

傍聴受付
フォーム

